

島ヶ原中学校に向かって車を走らせると、色とりどりの鮮やかな山が見えてきます。今年は台風の接近がなかったため、落葉樹やサクラが葉を落とさず、私たちを楽しませてくれています。冬には、樹氷や雪化粧が迎えてくれるのかな。

学校では、11月7日（金）に文化祭を終えることができました。学習の成果の発表の場として意義ある取り組みにできたと思います。保護者の皆様や地域の皆様には、お忙しいなか参観いただきありがとうございました。子どもたちにとって、たくさんの人の前で発表したり演じたりすることは、普段経験できない大変貴重な場でもあります。おかげで、子どもたちは、本番を乗り切りまた一つ成長できたと思います。

文化祭を行いました

今年度のテーマは、「笑顔の絶えない学校に」でした。学年の発表では、1年生は地域学習、2年生は職場体験学習、3年生は戦争・平和を劇にして発表しました。各学年、経験したことをもとによく考えられたシナリオでした。大きな声の演技、長いセリフ、照明・BGM の演出、小道具等、他学年や保護者の方に伝わるように発信したいという意気込みが感じられました。

全校合唱では、それぞれの生徒の声量があり、ハーモニーもバランス良い歌声が体育館に響き渡りました。生徒の歌声っていいなと、感じました。

この他にも、生徒会執行部のオープニング、自主発表、展示発表など、約1ヶ月間の取り組みの成果がありました。準備から楽しみながら取り組み、充実や緊張を感じ合える、島ヶ原中文化祭を創ることができました。



1年生劇



2年生劇



3年生劇



広島派遣報告



北方領土派遣報告



人権作品（ポスター）



作品展示



全校合唱



自主発表



全校人権集会を行いました

11月19日(水)、「僕らの移住生活」の加納克典さんと嶋田全宏さんをお招きし、『「自分らしく生きるために」～伊賀で実現できた僕らの生活』の演題で講演をしていただきました。お二人の出会いや移住先に伊賀市を選んだ理由、当事者がいない前提で話をされるという LGBTQ+の方が抱える社会での生きづらさなどについて話していただきました。また、「自分が誰からカミングアウトされたらどうしたらよいか?」という事前のアンケートに対して、「『これを言えば大丈夫』といった答えは無い。でもできるだけ多くの情報を仕入れることや、ALLYの表明をすること、普段から周りの子の悩みに真剣に向き合うことが大切だと思う。」と答えてくれました。今の自分は、当事者がいないことにしていないか、改めて自分の言動を振り返るきっかけになりました。



「すべての人が自分らしく生きる」ために、自分にできることを考えてみよう。自分を大切に。

12月の主な行事

2日(火) 部落問題を考える中学生の集い	16日(火) 3年校外学習
3日(水) 1年郊外学習	19日(金) 4限授業、大掃除、ワックスがけ
4日(木) マラソン大会	22日(月) 4限授業、給食終了
5日(金) 命の育み教室(3年生)	入学説明会
8日(月) 球技大会	23日(火) 終業式
9日(火) 11日(木) 12日(金) 個別懇談会	